

(平成25年6月作成)

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	2059	(H.24)No.	2059
-----------	------	-----------	------

事務事業名	災害救助費		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	生活支援室	松山正次	

会計区分	事業コード	230501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	民生費	災害救助費
項	災害救助費	(小事業名)
目	災害救助費	災害救助費

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施 策	1	防災
	小 施 策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
被災世帯が生活再建に向けて資するように、市が支援をしていく。
事業内容
災害救助法の適用を受けた自然災害により死亡した場合や重度の障害を負った市民に対し、災害弔慰金又は災害見舞金を支給するとともに、被災世帯の生活再建に資するように災害援護金の貸付を行う。 弔慰金 生計主の死亡:500万円 その他:250万円 見舞金 生計主:250万円 その他:125万円 貸付金 被害の種類及び及び程度により150万円～350万円

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	支給実績なし	災害弔慰金 2人 2,500千円 災害見舞金 2人 1,250千円 災害援護貸付金 1件 1,500千円	同左	同左	同左

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>0千円</b>	<b>5,250千円</b>	<b>5,250千円</b>	<b>5,250千円</b>	<b>5,250千円</b>
内訳(千円)					
国・県支出金		2,812	2,812	2,812	2,812
地方債		1,500	1,500	1,500	1,500
その他( )					
一般財源	(0) 0	938	938	938	938
人工数					
職員		0.19人	0.19人	0.19人	0.19人
臨時職員等					
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 0千円</b>	<b>1,463千円</b>	<b>1,463千円</b>	<b>1,463千円</b>	<b>1,463千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 0千円</b>	<b>6,713千円</b>	<b>6,713千円</b>	<b>6,713千円</b>	<b>6,713千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	被災世帯が生活再建に向けて資するように、市が支援をしていく。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
災害救助法に基づく事業であり、継続する。	